

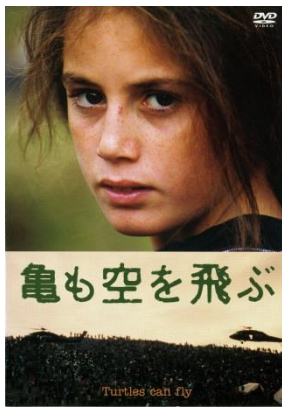
2018(平成30)年 10・11 月の

ウィークエンド・シネマ

ピースおおさかで所蔵する戦争や平和の映像資料を広く多くの方にも鑑賞していただくための機会として、開催します。平和な世の中を子どもたちに引き継いでいく方法をいっしょに考えてみませんか？

**各日
午後2時～
参加費無料**
(ただし入館料必要)

「亀も空を飛ぶ」(日本語字幕)



10月 6日(土)
13日(土)
20日(土)
27日(土)

【97分 カラー 2004(平成16)年 イラク、イラン合作】

戦争により荒廃したイラク北部の小さな村。地雷撤去の仕事を取りまとめる少年・サテライトは村にやってきた難民の少女に恋をする。盲目の赤ん坊、両腕のない兄を連れた彼女はかたくなに心を閉ざす。開戦が迫る中、彼女の兄が不思議な能力を持つことに気づく。

戦争の陰でたくましく生きながらも、癒すことのできない傷を負った子どもたちの姿を描いた作品。

【監督】バフマン・ゴバディ

【出演】ソラン・エブラヒム、ヒラシュ・ファシル・ラーマン、アワズ・ラティフ ほか

「疎開した40万冊の図書」



11月 3日(土)
10日(土)
17日(土)

【102分 カラー 2013(平成25)年 日本】

あなたは知っていますか？

戦争中「本」を守った人々がいたことを一。

1944年から45年にかけて、日比谷図書館が行った40万冊の疎開。戦地に人手が取られる中、当時の都立一中生(現日比谷高校生)たちの手を借りながら、歴史上例を見ない大規模な疎開が始まった。さらに現代の図書にまつわる逸話も登場する。文化を守るために尽力した人々の証言をもとに制作されたドキュメンタリー映画。

【監督】金高謙二

【証言者】阿刀田高、早乙女勝元 ほか

【ナレーション】長塚京三

【ところ】ピースおおさか1階講堂

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者の方と同伴)

【定員】250名

【申込方法】申込不要(当日先着順)

【入館料】大人250円、高校生150円、中学生以下は無料
65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引

【主催】公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)
〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1
TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
JR環状線「森ノ宮」北出口・地下鉄「森ノ宮」①番出口

